

【着弾不明となっていた155mm榴弾砲弾の発見にかかる市長コメント】

饗庭野演習場で2月3日に発生した155mm榴弾砲の射撃訓練中に発射された1発の着弾が不明となっていた事案について、陸上自衛隊中部方面総監部は、演習場内で金属片を発見し、この金属片が当該不明弾の破片であると特定し、公表されました。

当該不明弾は演習場内での着弾が確認されたものの、今回が5度目の憂慮すべき事案であり、自衛隊に対する市民の信頼を揺るがす重大な事案として重く受け止めていただき、速やかに本事案の徹底した原因究明および具体的かつ実効性のある再発防止策を示されるよう、防衛省各所に対し改めて強く要請します。

令和7年7月17日

高島市長 今城 克啓